

アラブ首長国連邦・スワイハン太陽光発電プロジェクトの長期売電契約締結について

丸紅株式会社（以下、「丸紅」）は、ジンコソーラー社（JinkoSolar Holding Co., Ltd、以下、「JinkoSolar」）と共に参画しているアラブ首長国連邦・スワイハン太陽光発電プロジェクト（以下、「本プロジェクト」）に関わる売電契約をアブダビ水電力会社（Abu Dhabi Water and Electricity Company、以下「ADWEC」）と締結しました。

丸紅・JinkoSolar がそれぞれ 20%、アブダビ水電力省（Abu Dhabi Water and Electricity Authority、以下、「ADWEA」）が 60%出資する特別目的会社が世界有数の規模と競争力を誇る 1,177MW の太陽光発電プラントを建設し保守・運転を担います。商業運転は 2019 年 4 月を予定しており、発電された電力は ADWEC に 25 年間に亘り売電します。また、本プロジェクトではプロジェクトファイナンスの組成を検討しています。

丸紅は日本企業で最大の海外発電事業者であり、ADWEA によるアラブ首長国連邦における下記 4 件の火力発電事業に参画しています。本プロジェクトは ADWEA 及び ADWEC にとって初の再生可能エネルギー発電事業であり、丸紅にとってアラブ首長国連邦における 5 件目の発電事業となります。

案件名	発電出力	造水出力	運転開始時期
タウィーラ A2 発電造水事業	710MW	5 千万ガロン	2001 年 10 月
タウィーラ B 発電造水事業	2,000MW	1.6 億ガロン	2008 年 10 月
フジャイラ F2 発電造水事業	2,000MW	1.3 億ガロン	2011 年 1 月
シュワイハット S2 発電造水事業	1,500MW	1 億ガロン	2011 年 10 月

アラブ首長国連邦のみならず、多くの中近東の国々が化石燃料依存からの脱却及び電力の安定供給の為、再生可能エネルギー発電プラントの建設を計画しています。丸紅は中東の電力安定供給に貢献するべく、火力発電造水事業に加え、再生可能エネルギー発電事業の拡大を図っていきます。

以上

<スワイハン太陽光発電プロジェクト概要>

- ・出資比率：丸紅 20%、JinkoSolar 20%、ADWEA 60%
- ・発電容量：1,177MW
- ・運転開始：2019 年 4 月（予定）
- ・売電先：ADWEC
- ・売電期間：25 年間

<関係各社概要>

●ジンコソーラー社

- ・設立：2006 年
- ・代表者：Kangping Chen
- ・所在地：中華人民共和国、江西省
- ・業種：太陽光モジュールの開発・製造・販売、及び太陽光発電事業

●アブダビ水電力会社

- ・設立：1998 年
- ・代表者：Abdulla Saif Al Nuaimi
- ・所在地：アラブ首長国連邦、アブダビ首長国
- ・業種：アブダビ首長国における発電造水事業の運営